

新しい時代への挑戦 2.0

Challenge the next stage!!

この度、改選後初の菊川市議会副議長選挙へ立候補いたしました、会派 みどり 2 1 所属の小林博文です。立候補にあたり所信の一端を述べさせていただきます。

8年前の平成29年1月、私は「市民と行政の橋渡し役」を担いたいと市議会議員選挙へ立候補いたしました。町部地区の体育指導員(現、スポーツ推進委員)や菊川西中学校PTA会長、更には町部地区コミュニティ協議会の事務局長、会長などの活動を通じ、私たち市民の声は行政に伝わっているのか、また逆に、行政側がこんなに良いことをしているのに市民は知っているのかという点で疑問を感じ、立候補を決意しました。

何とか市民の皆様に押し上げて頂き、議員となって市内の各種イベントや祭典などへ参加したり、議会で行う報告会等の活動を進めたりしていくなかで、議員・議会と市民の方との隔たりを感じました。その対応策として、議会報告会では愛称の募集、少数グループでの話し合いや、大勢の人の前で話すことが苦手な人のために付箋による意見集約を行うなど改革を進めてきました。また、テーマを決めて市民のグループの方と話し合いをする市民説明会も積極的に行い、市内のイベントには積極的に参加し、市民の皆様と交流を図ってきました。それらを実行に移していくには、17名全議員の協力と理解が無ければ、成し得ないことだったと実感しています。この一致団結して積極的に全議員で取り組むという良い流れを止めてはなりません。議長は他市議会との調整役、副議長は自身の議会内の調整役と捉えています。今回自身3期目の当選を果たし、今後の4年間で議員個々や会派間等、全ての調整役として活動していくため、新たに議長となられる方と共に菊川市議会の団結を図るべく、副議長への立候補を決意いたしました。

世界情勢に目を向ければ、未知のウイルスからの復興に出口を感じつつも、世界各地で起きている紛争の解決や経済状況の安定に向けた明るい材料が見通せない状況下であり、菊川市においても少なからず、その影響を受けていると感じます。また、地球温暖化に起因する異常気象や大地震等の自然災害など、市民の皆様の心配は尽きません。幸せを実感するベースとなる、水道や道路等のインフラ整備、安心して暮らせる医療・福祉の体制を整え、窓口となる役割を地方自治体である市の役所が担っています。その意思決定を行うのが議会の役割の一つでもあります。市民の皆様の意見を集約し、議員間の闊達な議論を重ね合意形成を図っていく、その調整役を是非とも私にやらせてください。

議員各位のご支援ご協力を賜り、議長を支え、菊川市の発展、市民福祉の向上に全力で取り組むことをお約束し、私の所信表明といたします。



2025 菊川市議会 副議長立候補者

会派みどり21所属 小林博文

新しい時代への挑戦 2.0

Challenge the next stage!!

防

災害に強いまちづくり

- ☞ 防災強靱化計画の推進
- ☞ 避難所環境の改善
- ☞ 原子力災害避難計画
不断の見直し



教

安心できる教育環境整備

- ☞ コミュニティ・スクール構築
- ☞ 中学校部活動の地域移行
- ☞ 教育施設の更新プログラム



議

議論を尽くし合意形成

- ☞ 議会内の自由討議拡充
- ☞ 議員間の調整役
- ☞ 執行部との適度な距離間



駅

駅北整備 構想 推進

- ☞ 南・北駅前広場の構想実現
- ☞ 駅北エリアのまちづくり協議
- ☞ 駅南北連携の賑わい創出



福

お達者度上位 継続

- ☞ フレイル予防事業の拡充
- ☞ 健康診断受診率向上対策
- ☞ 市立総合病院 安定経営



話

対話による意見集約

- ☞ 対話重視の議会報告会
- ☞ イベント等へ積極的参加
- ☞ 議会のバリアフリー化



新しい
時代
新しい
菊川市

菊川市の発展と市民福祉の向上に寄与するため、議会内の調整役として働きます。